

野田市教育委員会定例会会議録

- ◇日 時 令和3年6月23日（水）午後2時開会 午後2時33分閉会
- ◇場 所 東葛飾教育事務所東葛飾研修所 第1研修室
- ◇出席委員 染谷篤教育長 伊藤稔教育委員 高橋保教育委員 飯田芳彦教育委員 永瀬大教育委員
- ◇説明職員 山下敏也教育次長（兼）生涯学習部長 戸塚進生涯学習部次長（兼）教育総務課長 安藤剛行生涯学習課長 桑村典子青少年課長（兼）青少年センター所長 葛西真理子興風図書館長 下川泰弘学校教育部長 中居章学校教育部次長（兼）学校教育課長 角田敏雄指導課長

- ◇書 記 鈴木一敏教育総務課長補佐（兼）庶務係長

◇付議事件

- (1) 野田市学校給食運営委員会委員の委嘱について
- (2) 令和3年度野田市一般会計補正予算（第4号）（教育委員会関係分）に係る意見聴取について
- (3) 野田市生涯学習審議会委員の委嘱について

◇教育長の報告事項

- ・学校教育課
 - (1) 新型コロナウイルス感染症の対応について
- ・指導課
 - (1) 第72回野田市小中学校陸上競技大会の結果について

◎染谷教育長

ただいまから、令和3年6月教育委員会定例会を開会いたします。

本日、傍聴者はありません。

それでは、会議を始めます。本日の会議録署名委員を、伊藤委員にお願いします。

(伊藤委員了承)

◎染谷教育長

会議録承認の件に入ります。令和3年5月定例会の会議録について、事前に資料を配付しているところですが、御意見等ございませんでしょうか。

それでは、御異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認め、会議録につきましては承認します。

次に、会議次第に従い議題に入ります。

本日の議題は、議案1件、報告2件となっておりますが、議案第2号 令和3年度野田市一般会計補正予算(第4号)(教育委員会関係分)に係る意見聴取について、議案第3号 野田市生涯学習審議会委員の委嘱についての2件を追加議案とし、審議したいと思います。これに御異議はございませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認め、本日の議案に追加をいたします。

また、議案第2号は、議会関係案件に該当しますので、非公開とします。

なお、会議の進行上、議案第2号は、教育長の報告事項終了後に審議することにいたします。

それでは、議案第1号を議題とします。

(書記議案朗読)

◎染谷教育長

事務局から説明をお願いします。

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

議案第1号 野田市学校給食運営委員会委員の委嘱についての提案理由を御説明申し上げます。議案の1ページでございます。

本案は、委員の任期満了に伴い、行政機関の職員を除く34名の方を新たに委嘱しようとするものです。行政機関の職員1名は、充て職となります。

委員の構成は、該当する幼稚園、小学校、中学校の園長、校長より推薦いただいたPTAの代表の方々34名と、行政職員1名の合計35名で構成されております。

今回の委嘱においては、PTAの代表34名のうち、昨年度から継続される委員が11名、新規の方が23名となっております。

女性登用率につきましては、目標50%に対しまして、委員35名のうち、女性は28名で、女性登用率は80%となります。

次に、学校給食運営委員会の内容についてですが、開催は年1回、7月に開催させていただき、給食の現状と課題、前年度の決算状況、給食費未納対策、地産地消及び放射性物

質対応について説明させていただくとともに、課題について協議させていただいております。
なお、今年度は7月17日、土曜日に開催する予定になっております。

委嘱期間は、令和3年7月1日から令和4年6月30日までの1年間でございます。
よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

◎染谷教育長

ただいま、事務局から説明がありました。この件につきまして御質問、御意見等がありましたらお願いします。

飯田委員。

◎飯田委員

給食費未納の問題についてなんですが、現状はどのようになってますでしょうか。ちょっと教えていただければと思います。分かる範囲でお願いします。

◎染谷教育長

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

未納については、平成15年度から令和2年度までの累積未納額が、約863万円となっております。前年度と比べて、約114万円の減額となっております。未納対策としては、各家庭への学校からの催促や電話による督促等を行っております。また、令和元年度より、学校給食費で10万以上の滞納世帯のうち、誓約不履行の家庭に関しましては、法律事務所に委託し、そこからの納入をさせてもらうように指定しております。

◎染谷教育長

飯田委員。

◎飯田委員

ありがとうございます。ということは、今お伺いして863万で、114万の減というお話ということは、解消に向けて良い方向に行っているというふうな解釈でよろしいでしょうか。

◎染谷教育長

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

先ほど申しましたように、法律事務所の学校給食費の未集金管理回収業務を委託しましたので、その金額と、あと、児童手当からの天引きを行っておりますので、そのところが大きいかと思います。

◎染谷教育長

ほかにありましたらお願いします。

ないようですので、議案第1号についてお諮りします。

議案第1号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第3号を議題とします。

(書記議案朗読)

◎染谷教育長

事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長。

◎安藤生涯学習課長

議案第3号 野田市生涯学習審議会委員の委嘱について御説明申し上げます。

本案は、当審議会委員の任期が令和3年6月30日をもって満了となることから、野田市生涯学習審議会条例第4条第1項の規定により、令和3年7月1日付けで委員を委嘱しようとするものでございます。

生涯学習審議会委員の職務につきましては、野田市生涯学習審議会条例第2条において、公民館における各種事業の企画及び実施に関すること及び生涯学習の推進に関することとされております。

また、野田市生涯学習審議会は、野田市生涯学習審議会条例第3条及び第4条第1項の規定に基づき、学校教育の関係者、社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者、公民館長が推薦する者及び公募に応じた市民から成る委員20人以内で組織することとなっております。

今回委嘱の委員構成につきましては、学校教育の関係者として小中学校長会から1人、社会教育の関係者として社会教育関係団体から推薦のあった4人、家庭教育の向上に資する活動を行う者として社会教育関係団体から推薦のあった1人、学識経験のある者として2人、公民館長が推薦する者として10人でございます。

また、公募委員につきましては、2人を募集したところ9人の応募がありました。面接審査の結果、選考基準の点数以上を満たしたことから、一色輝男氏及び高橋久喜美氏を委嘱しようとするものでございます。

新任の委員は2人で、その他の委員の方々は、再任でございます。

女性委員の登用率につきましては、委員20人中女性委員が10人で、50%でございます。

任期は、令和3年7月1日から令和5年6月30日までの2年間でございます。

以上でございます。

よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

◎染谷教育長

ただいま、事務局から説明がありました。このことにつきまして、御質問、御意見等がありましたらお願いします。

(なしの声)

◎染谷教育長

よろしいでしょうか。

なければ、議案第3号についてお諮りします。

この議案第3号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認めます。

よって、議案第3号は、原案のとおり可決されました。

次に、教育長の報告事項に入ります。

報告事項に対する御質問、御意見等につきましては、報告事項の説明終了後に、一括してお受けしたいと思います。

初めに、学校教育課からお願いします。

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

学校教育課より、新型コロナウイルス感染症の対応について報告させていただきます。

野田市は、まん延防止等重点措置が6月20日で解除となりましたが、市内小中学校の児童生徒の感染状況は家庭内で陽性者が出て、濃厚接触者に断定されたり、家族内で濃厚接触者となり、念のため学校を休んだりするケースが減少に至らない傾向にあり、依然として警戒せざるを得ない状況が続いています。5月26日の教育委員会定例会以降、陽性者と判定された児童生徒は、今日までのところ4件になっています。1件目につきましては、5月26日、水曜日、岩木小学校で陽性と判定されました。保健所は、学校での濃厚接触者はないと判断いたしましたが、最終登校日までの期間が短いため、念のために市独自の任意のPCR検査を行いました。そのため、5月27日、木曜日、28日、金曜日を臨時休業の措置を採り、全員の陰性判定の結果を受け、5月31日、月曜日より登校を再開しました。2件目につきましては、6月10日、木曜日、山崎小学校で陽性と判定されました。この件につきましては、最終登校日から期間が開いているため、校内の消毒及び特別な対応は必要ないと判断し、特別な措置は採らず、通常どおりの授業を行うこととなりました。3件目は、6月17日、木曜日、木間ヶ瀬中学校で陽性と判定されました。保健所は、濃厚接触者2名、接触者33名と認定したため、6月18日、金曜日を臨時休業の措置を採りました。6月19日に35名がPCRを受検し、同日の夕方に受検した全員の陰性判定の結果を受け、6月21日、月曜日より登校を再開しました。4件目につきましては、昨日6月22日、火曜日、中央小学校で陽性と判定されました。この件につきましては、最終登校日から期間が開いているため、校内の消毒及び特別な対応は必要なしと判断し、特別な措置は採らず通常どおりの授業を行うこととなりました。以前に比べ陽性者の発生の間隔は長くなってきましたが、まだ油断のできない状況には変わりはありません。今後も学校において集団感染が起こらないよう、しっかりと感染防止対策を講じ学校生活を進めてまいります。

また、梅雨に入り、気温・湿度も高い日が見られるようになり、熱中症予防対策にも心掛けなければならない時期となっています。今後の学校生活において、熱中症も命に関わる危険があることから、気温や暑さ指数が高いとき等、熱中症などの健康被害が発生するおそれがある場合はマスクを外す等の対策を講じ、熱中症への対応も優先して取り組んでいきます。

学習については、まん延防止等特別措置の解除を受け、今まで感染防止のため行ってこなかった活動についても、感染リスクの低い活動から徐々に授業を進めていきます。また、水泳学習の開始に当たっては、密集・密接などの場面を避けるなどの感染防止対策を講じて授業を進めていきますが、学校の規模や施設の状況によって、感染防止対策を講じることが困難な場合は、実施を控えるよう対応していきます。

今後とも、感染状況を的確に把握し、状況によっては、教育長名で学校と保護者に感染防止対策について通知文を配付し、新型コロナウイルス感染拡大防止に更に御理解と御協力をいただいています。これからも、児童生徒の安全を第一に考え、対応してまいります。

最後に、余剰ワクチンの教職員の協力接種について報告いたします。5月31日より一般高齢者に対する新型コロナワクチン接種が開始されました。このワクチン接種時のキャンセルによるワクチンの余剰分について、市内小中学校に勤務する教職員の方に接種してほしいという協力の依頼があり、6月5日、土曜日より余剰ワクチンの接種が開始されています。現在のところ、67名の教職員が接種を受けています。今後件数の増加が見込まれますが、ワクチンが無駄にならないよう、協力を続けてまいります。

以上で報告を終わりにいたします。

◎染谷教育長

次に、指導課からお願いします。

指導課長。

◎角田指導課長

第72回野田市小中学校陸上競技大会の結果について御報告いたします。

去る6月3日に市内中学校の陸上競技大会、6月9日に市内小学校の陸上競技大会がそれぞれ行われました。両大会とも心配されていた天候も良好で、絶好の環境の中での競技ということもあり、女子で二つもの大会記録を始め、男女合わせて県大会の標準記録を、延べ40名が突破するなど多くの好記録が生まれた大会となりました。

中学校では野田南部中学校が7連覇、小学校では清水台小が初優勝を果たしました。

また、今年度も小学校の大会には、千葉県立野田中央高等学校の陸上競技部、中学校の大会には西武台千葉高等学校の陸上競技部の各顧問の先生方を始め、部員の皆さんに、役員・補助員として競技運営のお手伝いをしていただきました。テキパキと動き、指示を出されなくても進んで子供たちのために動ける部員の皆さんの行動は、小中学生の良い見本となりました。

小学校・中学校の両大会とも気温が高い中での競技となり、中学校で1名の救急搬送者がありましたが、大事には至りませんでした。そのほかに大きな怪我人もなく大会を終えることができました。

本大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、児童生徒の引率者数を制限したり、声による応援を禁止したり、無観客での大会実施となりましたが、子供たちの達成感のある表情を随所に見ることができた大会となりました。

なお、結果の詳細につきましては既に結果一覧送付させていただき、また、本日資料としても添付いたしましたので御参照ください。

以上でございます。

◎染谷教育長

ほかに報告事項がありましたらお願いします。

ないようですので、ただいまの報告事項につきまして、御質問、御意見等がありましたらお願いします。

高橋委員。

◎高橋委員

市内小中学校の陸上競技大会、大変御苦労さまでした。昨年が中止になりまして、今年度、やはりコロナということで、いろいろな意味で緊張された中での実施だったのではないかと思います。そういう中で、大会が実施できたのは、児童生徒にとって大変思い出深いものになるんじゃないかなというふうに思います。そういう意味でも、今制限されている教育活動について、学校教育課長さんからもありましたが、徐々に再開していきたい。どこまでリスクを取っ払ってできるのかということが、非常に難しいところではありますけれども、校医の先生方とか、そういったところと相談しながら、少しでもいろいろな教育活動が行われるように是非ともお力添えをお願いしたいなというふうに思います。

事務局としては、大変苦しいところもあるかと思いますが、現場の力になってやっていただきたいなというふうに思います。よろしくお願いします。

◎染谷教育長

ありがとうございました。ほかにございましたらお願いします。

永瀬委員。

◎永瀬委員

コロナワクチンのキャンセル分に対して、先生にお願いしてるということですが、医療側からすると、キャンセルが出たっていうのは、ここ最近の例では、夕方の4時過ぎ、5時ぐらいに判明して、本当に迅速な動きで、5時半ぐらいには先生に来てもらうという流れが結構できていると思うんですけど、これは、始めに教育委員会の方に連絡があって、どここの先生が行ってくれというようになっているのか、その辺をちょっと教えてもらいたいです。

◎染谷教育長

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

ワクチン担当の方からは、学校の方から優先順位を付けて希望者の一覧を出させていただいています。一応ワクチン担当の方は、平日に関しては、学校医の学区の小中学校、その次が、そこでない場合は近い学校というふうに、優先順位を決めながら、その学校に依頼をしているところです。今のところ学区の学校に関しては、了承をいただいています。大体多いところは、9割ぐらいの先生が登録していたり、7割から8割の学校もありますが、その後追加でやりたいという職員の名簿も上がってきていますので、およそ7割から8割ぐらいは名簿掲載していると思います。

土日に関しては、学校は開いていませんので、自宅がその病院に近い職員、そちらの方をお願いをして行ってもらっているという状況でございます。

◎染谷教育長

永瀬委員。

◎永瀬委員

今多分67名が1回目の接種、2回目が終わった方もいるかもしれないですけど、今のところ8割、9割の登録の先生でトータル何人ぐらいなんですか。

◎染谷教育長

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

500人ぐらいです。

◎染谷教育長

ありがとうございました。

ほかにありますたらお願いします。

よろしいですか。

それでは、ないようでございますので、以上で教育長の報告事項を終了いたします。

次に、議案第2号を審議したいと思います。

冒頭で確認したとおり、非公開といたします。

傍聴人がおりませんので、このまま続けさせていただきます。

議案第2号を議題とします。

(書記議案朗読)

◎染谷教育長

事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長。

◎安藤生涯学習課長

令和3年度野田市一般会計補正予算（第4号）（教育委員会関係分）に係る意見聴取について御説明申し上げます。

資料は、8ページを御覧ください。社会教育費寄附金の社会教育施設整備基金指定寄付金につきましては、5月31日に株式会社C4C（シー・フォー・シー）様から、鈴木貫太郎記念館再建のためとして100万円を頂きました。この100万円につきましては、市長部局で新たに設けます鈴木貫太郎記念館再建基金に積み立ててまいります。その下の鈴木貫太郎記念館再建基金指定寄付金につきましては、今後、新たに鈴木貫太郎記念館再建への指定寄附があった場合の受け皿として100万円分を用意したものでございます。

次に、9ページを御覧ください。社会教育施設整備基金繰入金につきましては、既に6月議会の補正予算において、市民会館のアカマツの樹木補強工事として219万2千円を計上しておりますが、これとは別に、昨年度、記念館再建への指定寄附として頂いた501万円を新設する鈴木貫太郎記念館再建基金に積み立てるため、社会教育施設整備基金から一般財源へ繰り入れるものでございます。

説明は、以上でございます。

よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

◎染谷教育長

ただいま、事務局から説明がありました。この件につきまして御質問、御意見等がありましたらお願いします。

高橋委員。

◎高橋委員

鈴木貫太郎記念館の関係については、鈴木市長さんの方で検討いたしたいということで話があったわけですが、それを実現するための第一歩かなというふうに思うんですが、これは、クラウドファンディングというような方法でという話も以前出たように思うんですが、資金集めについて、教育委員会で何か分かっていることはあるんですか。

◎染谷教育長

生涯学習課長。

◎安藤生涯学習課長

こちらにつきましては、鈴木市長の方から話があったとき、市長部局の方にとりあえず所管を移管するという話の流れの中で、今企画調整課の方が資金集めといいますか、こちらの方を主に所管していくという形になっておりまして、今回の議会においても、これまた追加議題になりますが、この基金を鈴木貫太郎記念館再建基金、こちらを作る、新設ということで条例の方を企画調整課が担当して、上程したところでございます。

それで、企画調整課側で、ふるさと納税とか、そういったものを担当してる部署でございまして、そちらの方でふるさと納税あるいはクラウドファンディング、そういったものを企画していくというふうに聞いております。

以上でございます。

◎染谷教育長

生涯学習部長。

◎山下生涯学習部長

補足させていただきます。今担当の方から説明がありましたふるさと納税とか、クラウドファンディング、それ以外に、企画調整課の方で専門委員をお願いをしまして、その方にいろいろと、お金集めについて検討していただくという形で考えているようでござい

す。その専門委員の方と市長は一緒になって、例えば議員の方に、国会に行って陳情をするとか、そういうことも検討しているというような形で聞いてはいるところでございます。

◎染谷教育長

高橋委員。

◎高橋委員

ありがとうございました。

一日も早く実現できればいいなということを思っております。

以上です。

◎染谷教育長

ありがとうございました。

ほかにございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

ないようですので、議案第2号についてお諮りします。

この議案第2号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認めます。

よって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。

本日の議題は、全て終了しました。

以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。

以上会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委 員